

**マイタイムライン作成地区別ガイドライン
〈第五地区南〉**

第五地区南について

地区の南部を流れる狩野川は、狩野川台風以降、狩野川放水路の整備により 50 年以上にわたって大きな浸水の被害はありませんが、氾濫したときは甚大な浸水被害が想定されています。

特に地区の南側は、河岸浸食や氾濫流の区域に指定されています。

過去には南東部の低地帯で冠水や床上浸水がたびたび発生しており、大雨の際には気象状況の変化に注意が必要です。

1 該当する単位自治会

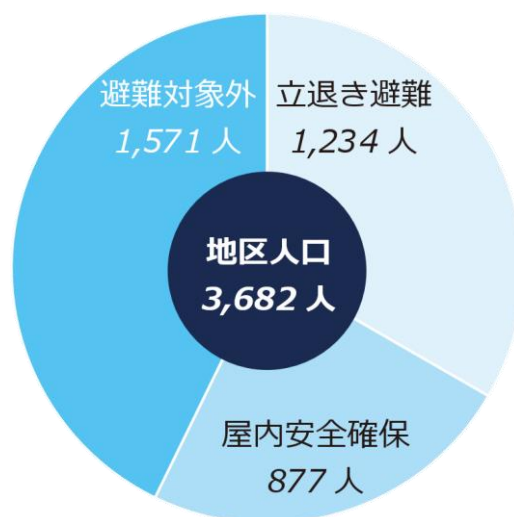
三枚橋町、平町一丁目、平町二丁目、山王台、三芳町、山王前、富士見町、伝馬町、シティコープ平町

2 地区内で洪水浸水を及ぼす河川

狩野川

3 地区周辺の雨量

- 令和元年 10 月台風 19 号
193.5mm (10/11~12 日)
- 令和 3 年 7 月豪雨
335.5mm (7/1~3 日)
- 令和 3 年 9 月豪雨
145.0mm (9/1~2 日)



図：地区の避難人口の割合

4 地区の避難人口と指定緊急避難場所

地区内の避難人口は、立退き避難が 1,234 人、屋内安全確保が 877 人、合計 2,111 人となっています。第五地区南の人口は 3,682 人のため、約 6 割の方が立ち退き避難又は屋内安全確保が必要な状況です。

指定緊急避難場所として第五中学校（第五地区センター）を指定しています。市が避難情報を発令したときは、第五中学校を避難場所として開設します。

自主避難者がいたり、第五中学校だけでは避難者を受け入れられないときは、開北小学校を開設します。

開北小学校は洪水浸水想定区域内に立地するため、必要に応じて上層階に避難する必要があります。

避難場所	延べ床面積 (㎡)	※収容人数 (人)
第五中学校（第五地区センター）	11,689	2,479
市立図書館	8,580	1,820

※収容人数は感染症等に配慮しない形での目安

5 洪水地区タイムライン例

南部を流れる狩野川が氾濫し、想定最大規模の浸水となった場合には河岸浸食や床上浸水などの影響を受けるため、水位状況を確認しながら避難の検討を行っていく必要があります。

洪水浸水想定区域における浸水深は3～5 m、浸水想定時間は概ね半日となっています（いずれも想定最大規模）。

水位状況は静岡県サイポスレーダーやテレビの d ボタン等から最新の情報を確認できます。

河川名称	警戒レベル	新中川 丸子橋水位	対応
堤防高	5相当	4.1m	自宅が浸水していないならば最新の注意を払って立退き避難 避難行動要支援者がいる場合は2階以上など自宅の高い場所に避難 河川の付近に居住していてすでに付近が浸水している場合は立ち退き避難はしない
氾濫危険水位	4相当	2.73m	避難要支援者は避難開始 健全者も立退き避難または屋内安全確保により全員が安全な場所へ避難する
避難判断水位	3相当	1.8m	連合自治会長は単位自治会長に、必要に応じ公民館や自治会館を避難所に開設するよう依頼 避難行動要支援者は避難を検討 市の避難所が開設された場合は必要に応じ民生委員や防災指導員等と協力し避難行動要支援者に声掛け又は同行避難
氾濫注意水位	2相当	1.8m	情報ツールによる大雨や気象情報等の状況確認開始 非常持ち出し品の準備 避難行動要支援者は立ち退き避難の準備、2階以上に住居がある人は2階以上へ移動
水防団待機水位		1.5m	民生委員や防災指導員と協力し避難行動要支援者への声掛け

6 地区別カルテ

避難判断水位到達後に避難行動を開始したときは、氾濫危険水位到達までに避難行動を完了できません(86箇所(結節点)すべての箇所が避難可能の青色を示しています。)が、南部の川沿いは河岸浸食による家屋倒壊のおそれもあるため、川沿いに居住する方、特に避難行動要支援者の方は避難判断水位到達前に避難を開始する必要があります。

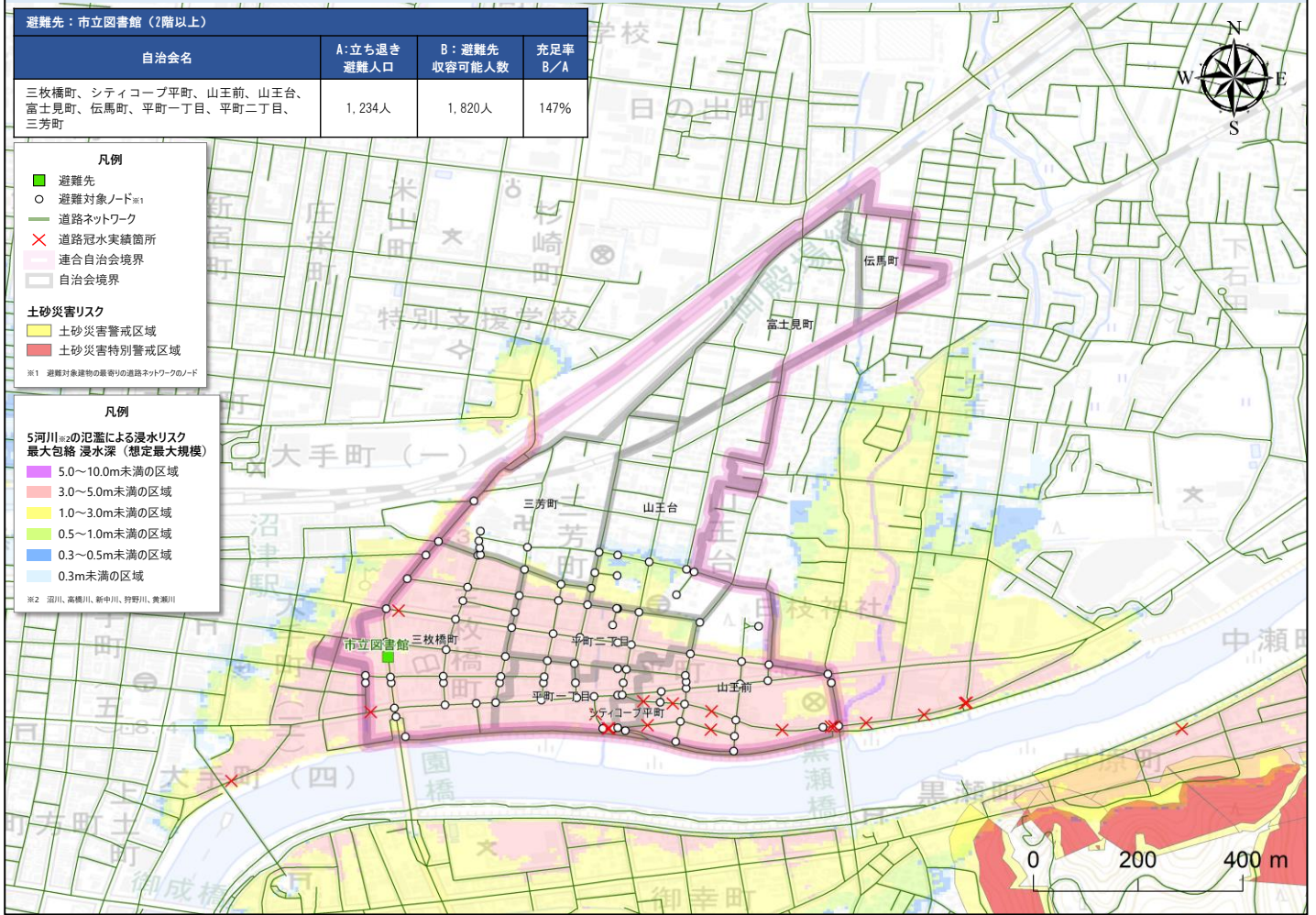
第五地区南 地区別洪水避難カルテ 基本情報

避難先：市立図書館（2階以上）

自治会名	A：立ち退き 避難人口	B：避難先 収容可能人数	充足率 B/A
三枚橋町、シティコープ平町、山王前、山王台、 富士見町、伝馬町、平町一丁目、平町二丁目、 三芳町	1,234人	1,820人	147%

- 凡例**
- 避難先
 - 避難対象ノード※1
 - 道路ネットワーク
 - 道路冠水実績箇所
 - 連合自治会境界
 - 自治会境界
- 土砂災害リスク**
- 土砂災害警戒区域
 - 土砂災害特別警戒区域
- ※1 避難対象建築物の最寄りの道路ネットワークのノード

- 凡例**
- 5河川₂の氾濫による浸水リスク
最大包絡 浸水深（想定最大規模）
- 5.0～10.0m未満の区域
 - 3.0～5.0m未満の区域
 - 1.0～3.0m未満の区域
 - 0.5～1.0m未満の区域
 - 0.3～0.5m未満の区域
 - 0.3m未満の区域
- ※2 沼川、高瀬川、新中川、狩野川、奥瀬川

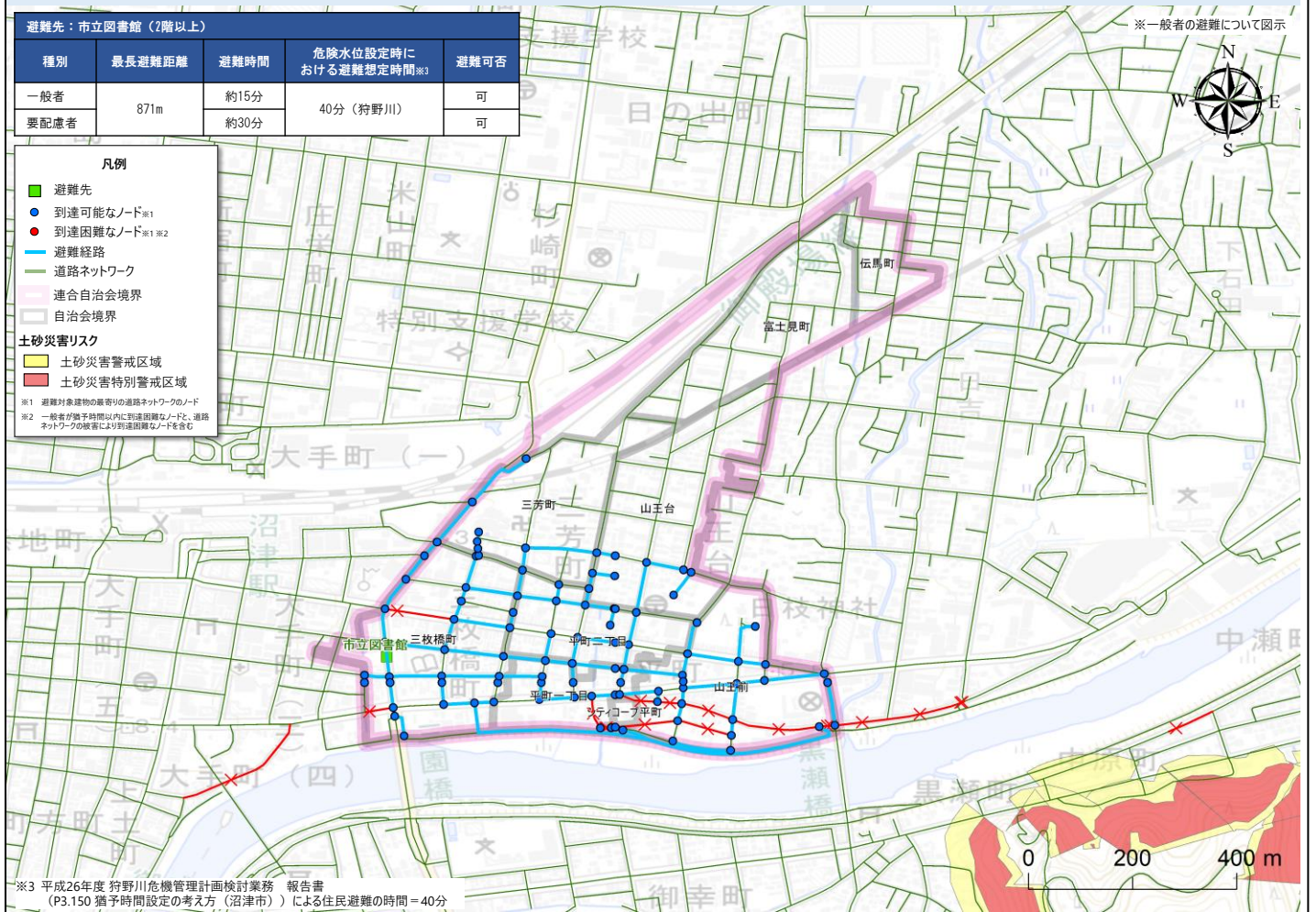


第五地区南 地区別洪水避難カルテ 住民避難シミュレーション結果(冠水実績箇所：通行不可)

避難先：市立図書館（2階以上）

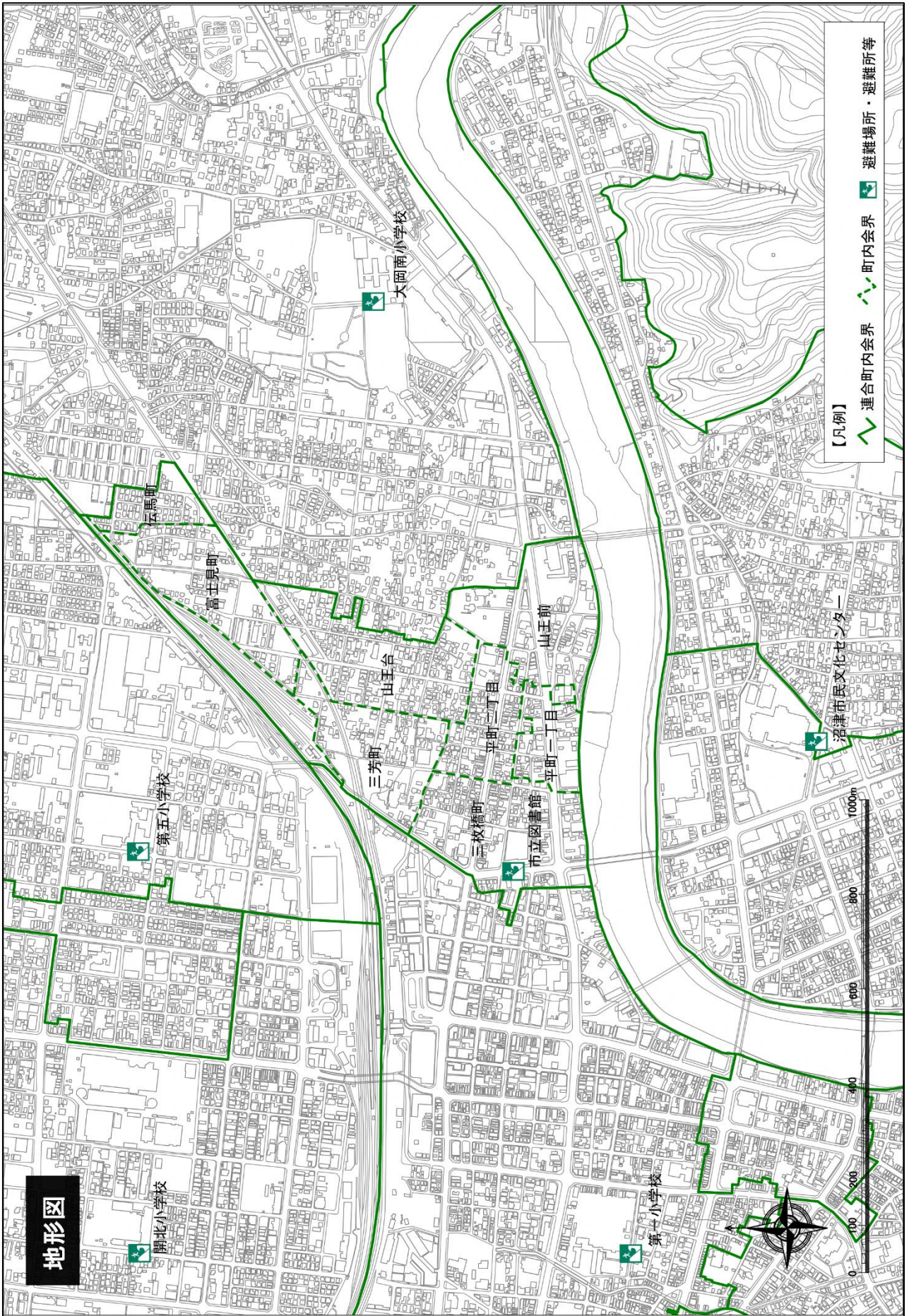
種別	最長避難距離	避難時間	危険水位設定時における避難想定時間※3	避難可否
一般者	871m	約15分	40分（狩野川）	可
要配慮者		約30分		可

- 凡例**
- 避難先
 - 到達可能なノード※1
 - 到達困難なノード※1※2
 - 避難経路
 - 道路ネットワーク
 - 連合自治会境界
 - 自治会境界
- 土砂災害リスク**
- 土砂災害警戒区域
 - 土砂災害特別警戒区域
- ※1 避難対象建築物の最寄りの道路ネットワークのノード
 ※2 一般者が猶予時間以内に到達困難なノード、道路ネットワークの被害により到達困難なノードを含む

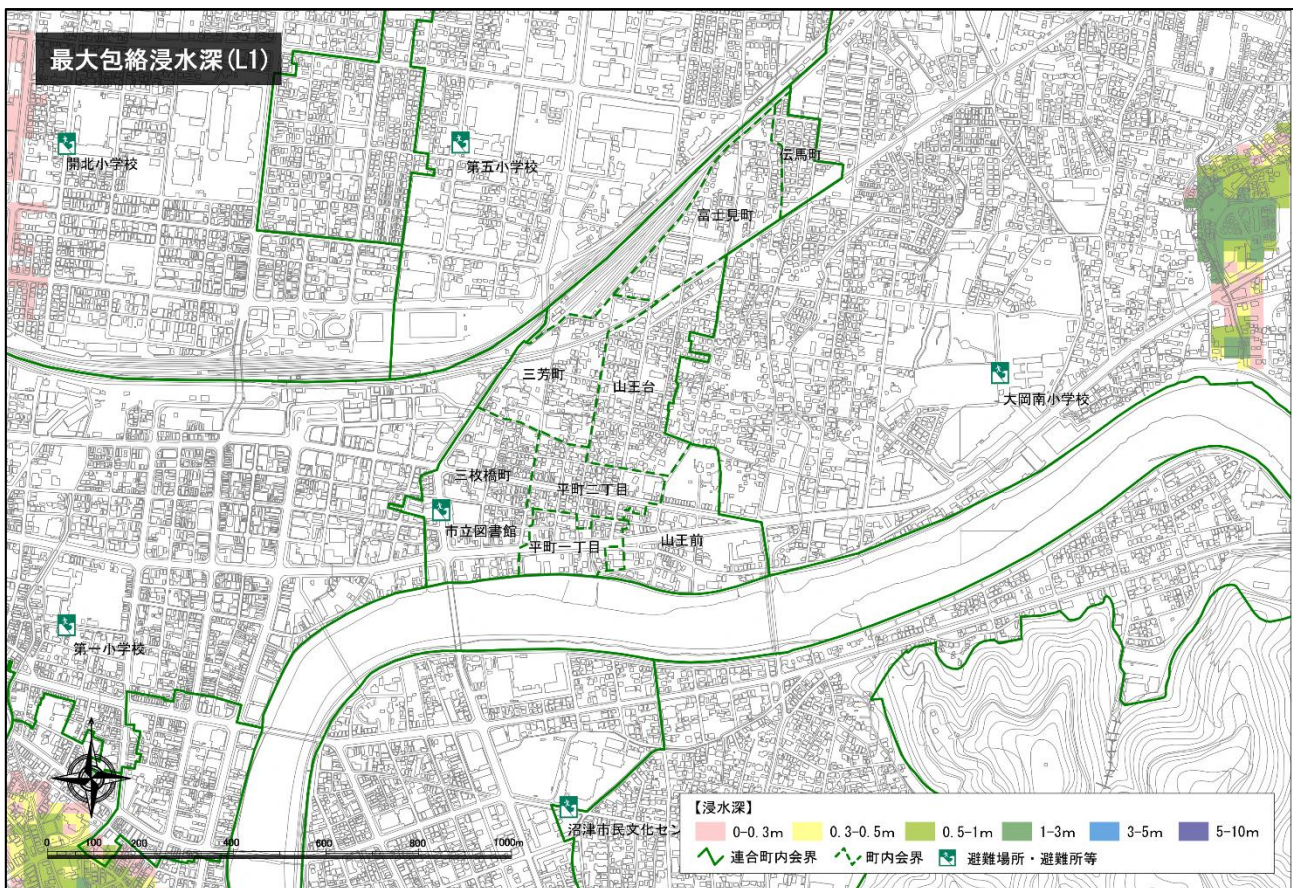
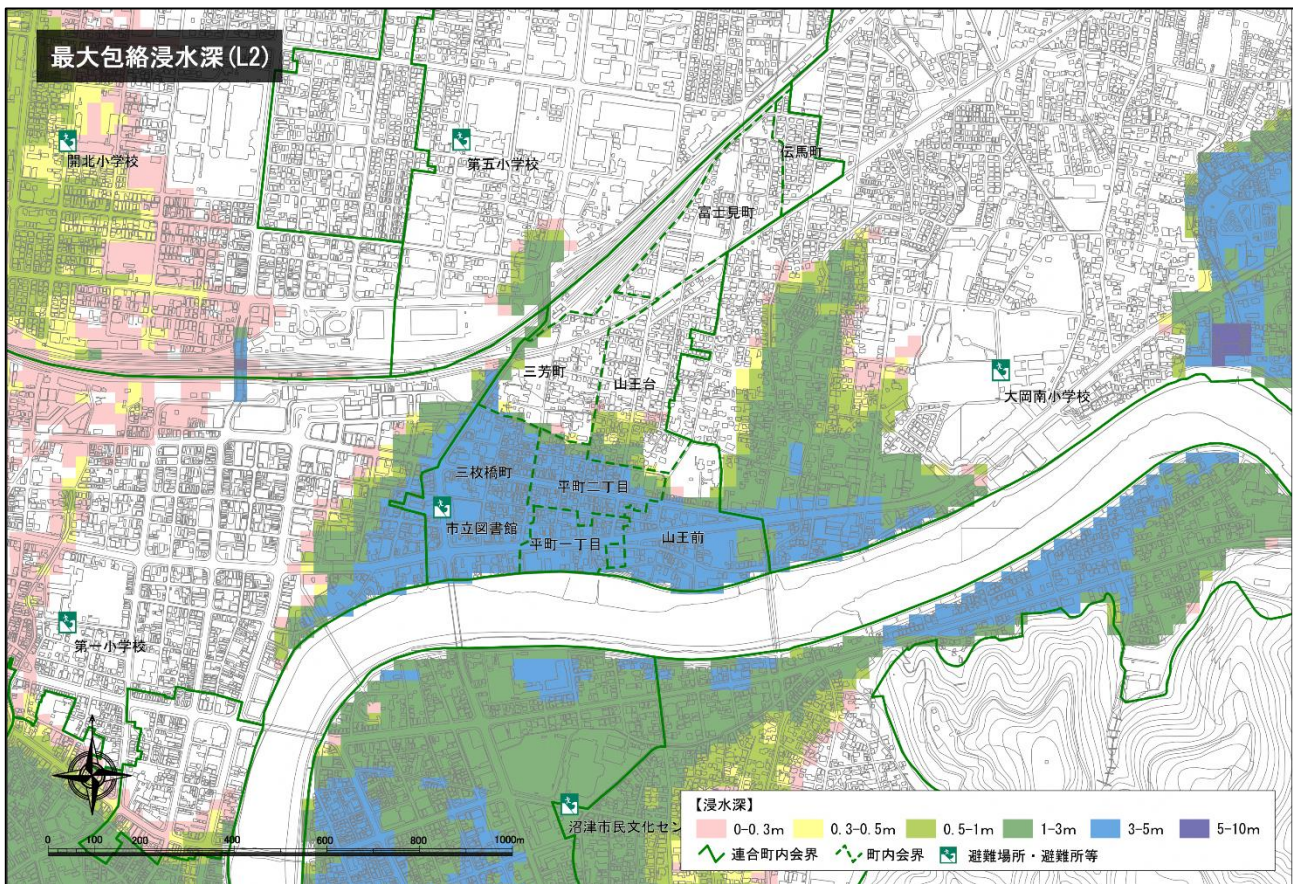


※3 平成26年度 狩野川危機管理計画検討業務 報告書 (P.150 猶予時間設定の考え方 (沼津市)) による住民避難の時間 = 40分

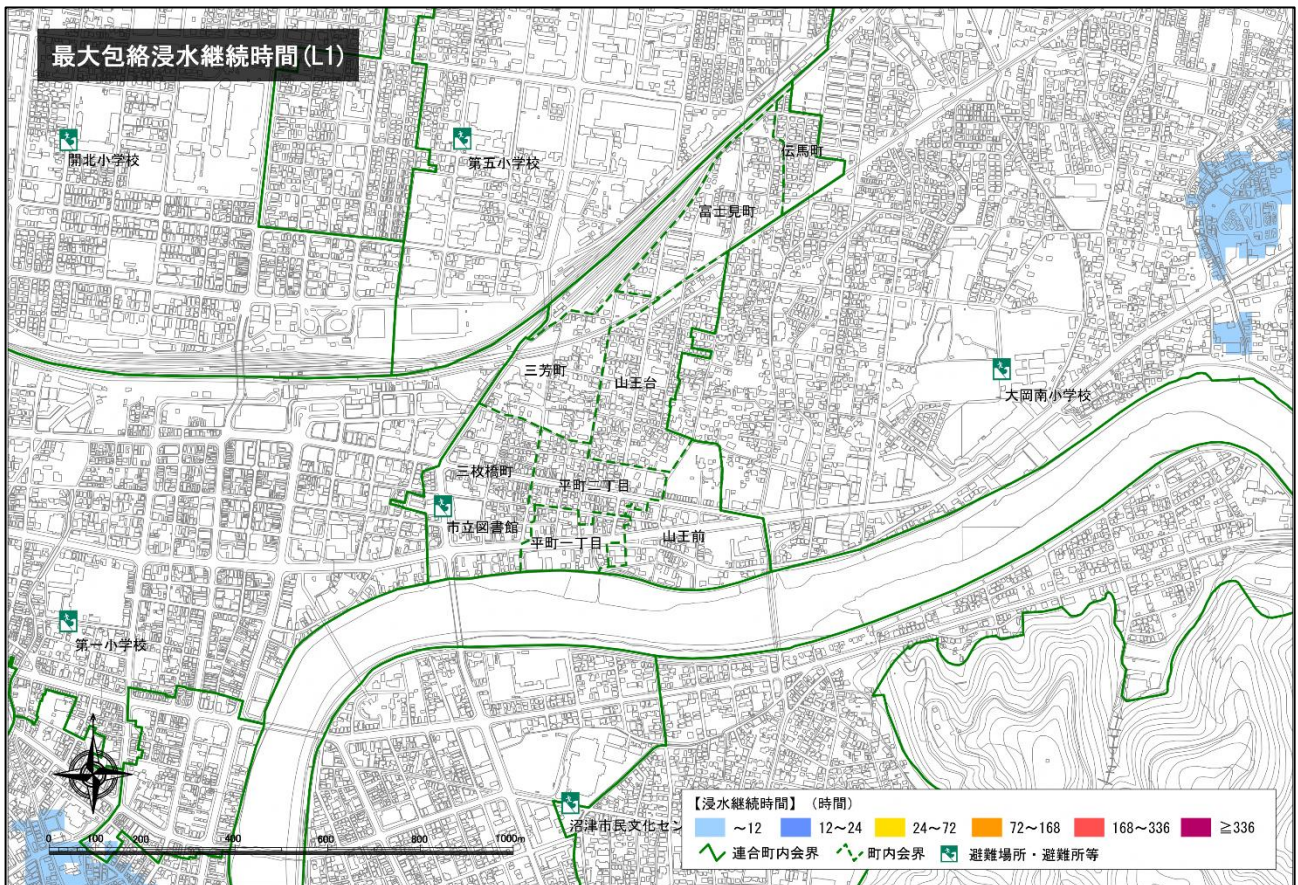
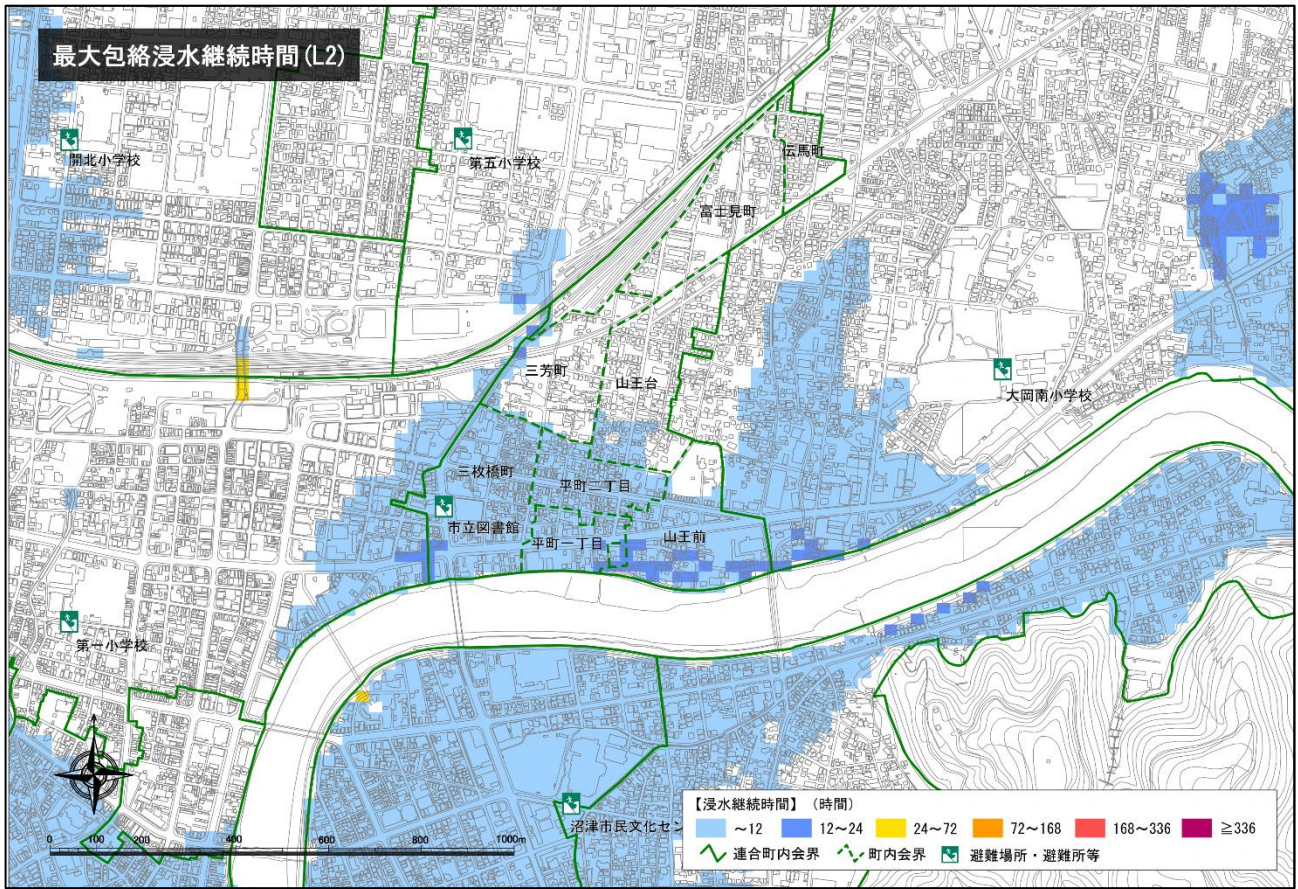
地形図で自宅の位置を確認してみよう



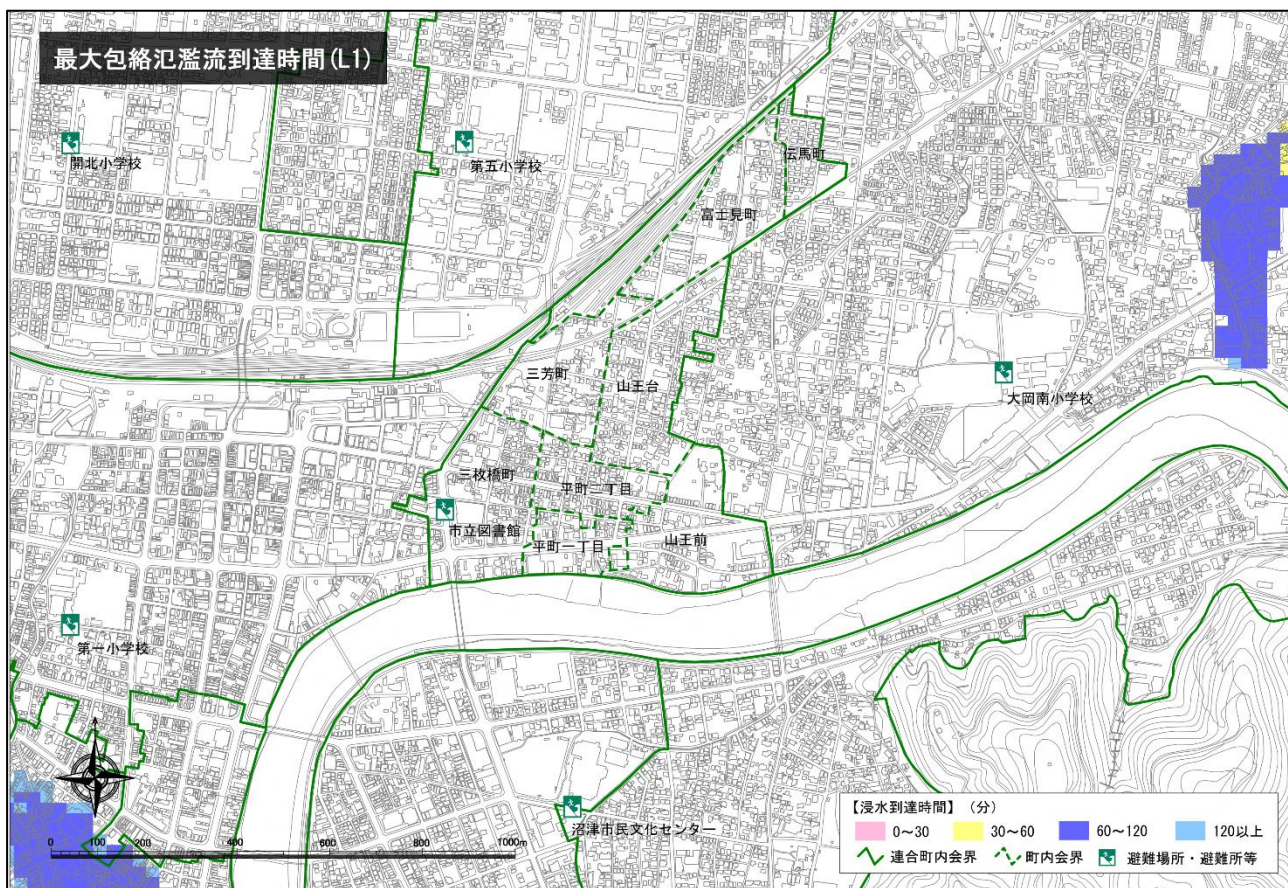
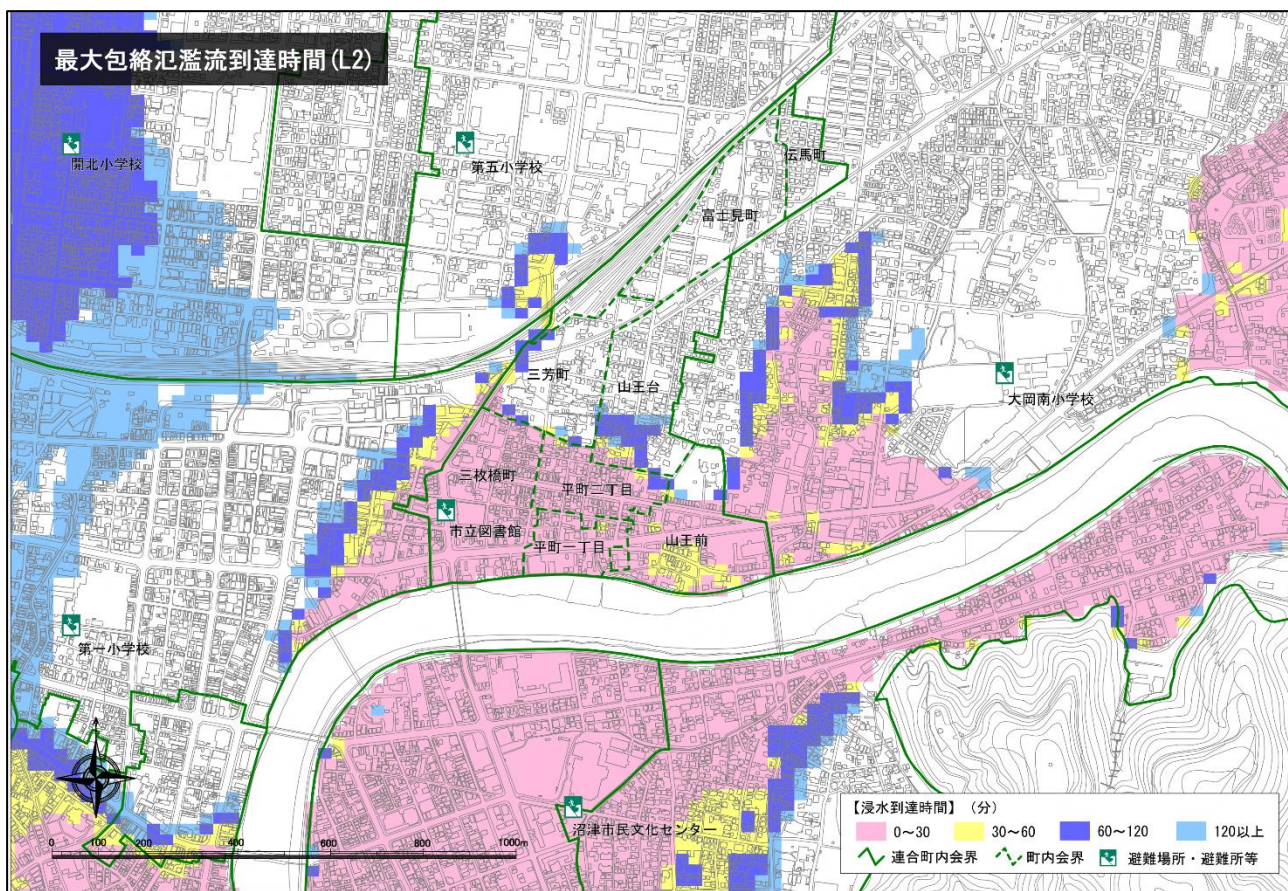
浸水範囲と浸水深を確認してみよう



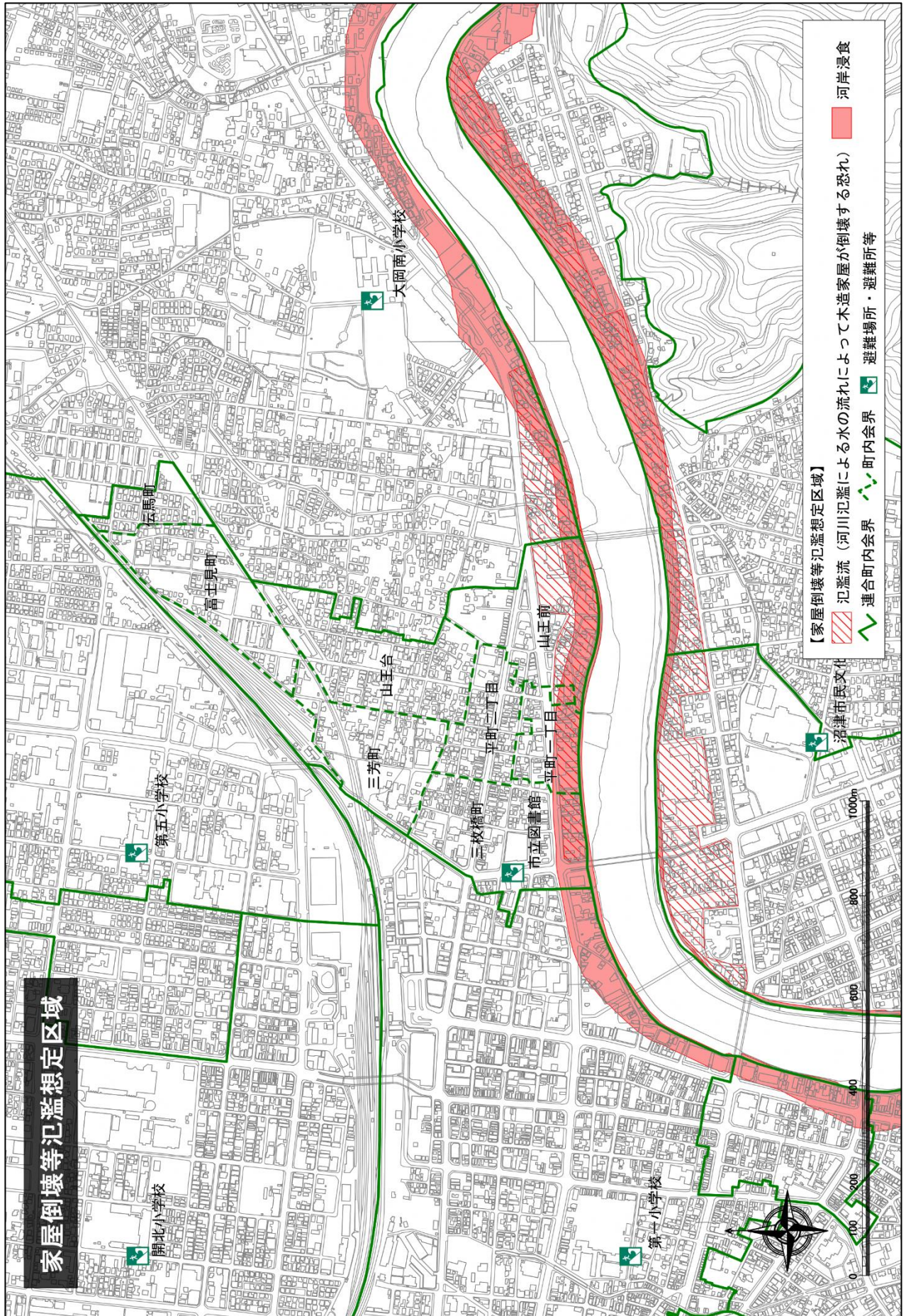
浸水継続時間を確認してみよう



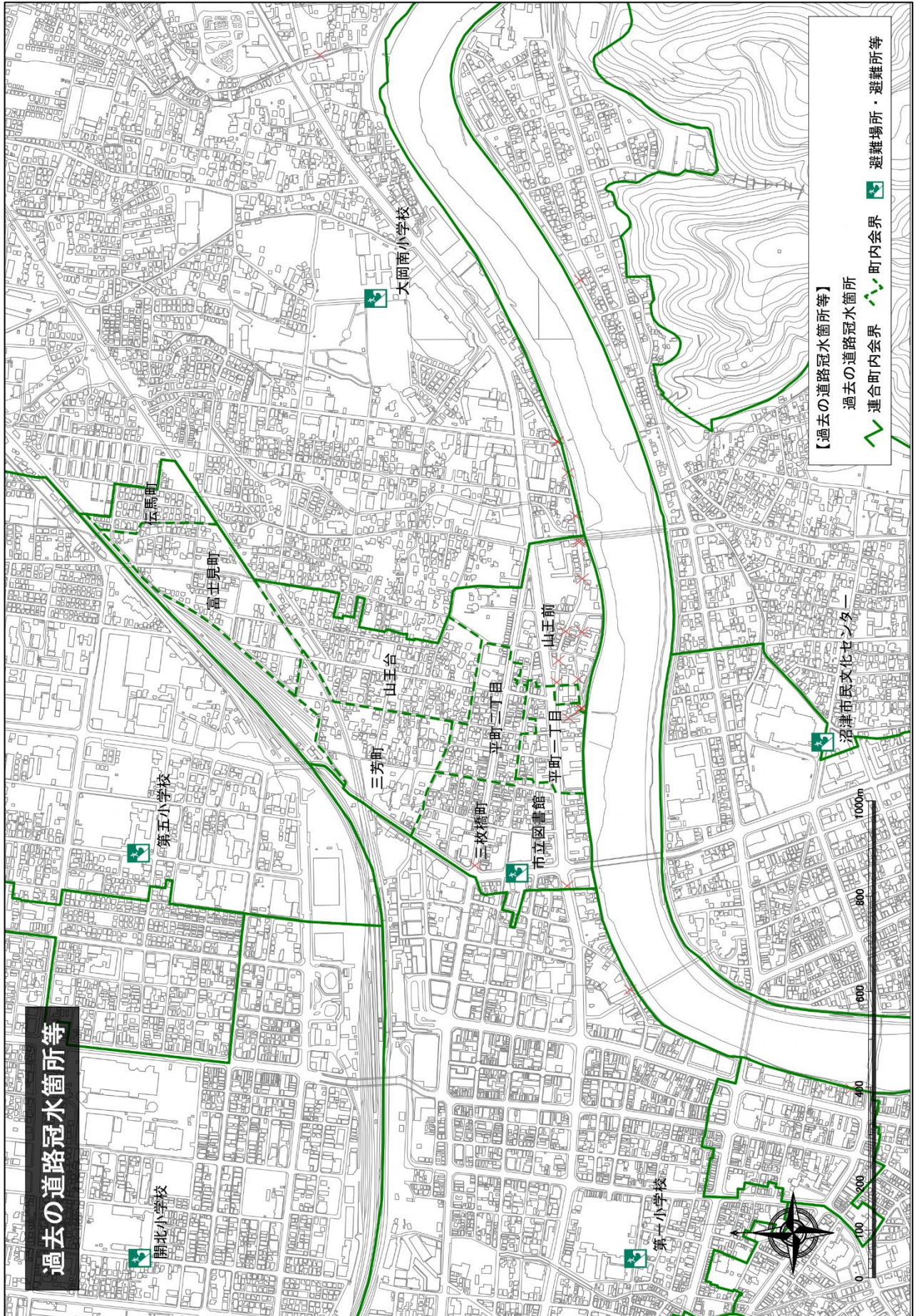
氾濫流到達時間を確認してみよう



家屋倒壊等氾濫想定区域を確認してみよう



過去の浸水箇所を確認してみよう



土砂災害ハザードマップを確認してみよう

